

わが職場

当社は、「創造・工夫による前進と誇りうる品質のために創造しよう。奉仕・顧客の利益と住みよい社会の建設のために奉仕しよう。協力・私達の幸福と堅い心の結びつきのために協力しよう。」という経営理念を事業目的とし、

平成16年4月より「世界に、そして未来に誇れる企業を目指して」をビジョンとして、「企業が社会や人との調和の中に生かされている存在」との認識のもと地域社会・国際社会発展への貢献と地球環境の保全に役立つ事業活動を推進しております。

また、コアバリューとして「安全第一、品質第二、効率第三」を決め、何事よりも、まず安全が第一に事業活動を行っております。

当志度工場は、昭和55年3月から創業を開始し、今では13トン吊りのラフトレーンクレーンから5

50トン吊りのオールテレーンクレーンまでの生産を行っており、ラフトレーンクレーンの主力工場としてここから、世界のお客様へお届けしております。

近年、クレーンも大型化し搬送には、バージ船を利用し海上輸送を実施しております。これは品質向上とともにCO2排出削減にも貢献しております。

志度工場では、ゼロ炎を目指し、「スツッキリ、キレイな職場づくり」を部門方針に5Sや小集団活動を展開しており、タダノマンとしての人づくりに重点をおき、入社時には、安全衛生教育や組立道場での教育訓練を行うなど、基本を身につけ配属されます。現場では、HJK活動や体感訓練を通じて安全と品質を確保しております。

コア技術の溶接では、溶接コンクールで優秀な成績を残す人材を輩出するなど企業は人なり、学習し成長し続ける組織文化を構築しております。

また、健康づくり運動も盛んで工場内の体力増進センターの活用や健康づくり自己宣言で目標にチャレンジするなど健康で仕事ができる人間になるよう頑張っております。

また、昨年4月より建屋内禁煙化を実施し分煙化を実現しております。近年世の中は、「複雑、高速、極端」な時代といわれており、何が起きても不思議ではない時代と考えられています。

このようななか当社は、中期経営計画で向こう3年間の基本方針を「強い会社」を目標に3つの重点テーマを決め社員一丸となってチャレンジしているところです。

そのためには、地域の方々のお役に立てる人間に成長することはもとより、協会をはじめ関係官庁や地域の皆様との連携をとりより良い活動が出来ればと思っております。

株式会社 タダノ

総務部 安全衛生G

安倍 誠治